

**3 英語教育改善プラン研修協力校：** 英語教育推進教員が、授業公開やミニ研修等を通して、校内や地域内の教員に学習指導要領の趣旨に沿った外国語教育について周知する。

**「学びのつながり」を意識した学習指導**

光市立島田小学校

① 「学びのつながり」を創るための手立てとして、ALTとの打合せを短時間でも確保し、児童のより良い活動につなげました。

また、Can-Do リスト、ルーブリック評価表を作成し、単元間のつながり、学年間のつながりを意識した授業づくりに努めました。

② 【11月29日（月）公開授業】

教科等：外国語活動 学年：3-1  
単元：Let's Try! 1 Unit 7 This is for you.  
～大切な人にカードをおくろう～  
本時の内容：欲しいものを尋ねたり答えたりしながら、カードの材料を集める活動を通して、外国語で会話することの楽しさを味わうことができる。

【12月10日（金）公開授業】



教科等：外国語科  
学年：6-1  
単元：Junior Sunshine 6  
Lesson 9 My Favorite Memory

～三井小の友達と小学校の思い出を紹介し合おう！～  
本時の内容：小学校6年間で一番の思い出を他校の6年生に発表するために、やり取り中心の活動を行うことで自信を高める。

③ <http://shimata-e.hikari-net.ed.jp/english.html>

**小中外国語科で「つきたい力」をめざした言語活動**

防府市立右田中学校

① 以下の2点に重点を置いて研修に取り組みました。  
小中連携CAN-DOリストの公表と達成度の把握を行い、小中で指導方法を共有

→「小中外国語教育における7年間の学びでつきたい力」をめざした言語活動を小中で共有し単元計画に反映  
生徒の問いを社会とつなげ「学び手中心」に授業を設計  
→生徒自身が伝えたい内容を重視した単元計画作成  
→教科等横断的な視点から、ICTを活用しながら目的・場面・状況・伝える相手が明確な場面設定を工夫し、地域へ発信

② 【12月17日（金）公開授業】



教科等：外国語科  
学年：1-2  
単元：New Horizon 1  
Unit 9 Think Globally, Act Locally  
～SDGsの達成に向けて自分のできることを考えて行動しよう～  
本時の内容：「地域の課題解決のために自分がしたいことについて友達とやり取りをする。」

③ 右田中学校ブログ <https://migitajh.blogspot.com/>

**4 文部科学省委託事業**

**「学力向上のための基盤づくりに関する調査研究」指定校実践事例：**

学びの基盤となる読解力などの言語能力や情報活用能力を育成するため、全学年において1人1台端末を用いた指導方法を開発するとともに、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして学習を深める体制を導入し、その効果を検証する研究を行う。

華浦小学校では、基礎的・汎用的読解力を測定するリーディングスキルテストに取り組んでいます。

リーディングスキルテストを開発した「教育のための科学研究所」所長であり、「AI vs.教科書が読めない子どもたち」の著者でもある新井紀子氏は、教科書を正しく読めていない人が、子どもに限らず、実はかなり存在していることを指摘しています。

子どもたちが正しく文の意味を理解して読めるようになることは、学力向上の基盤となります。

様々な教科で、教科書の主語や述語に当たるものはどれか、指示語が指しているものは何かなどを確認しながら授業を進めることは、全ての子どもたちに正しい内容理解を促し、学力を伸ばすことにつながります。

授業の最後には、子ども自身が分かった点や分からなかった点を見直し、次につなげることができるよう振り返り活動を行い、学習改善と授業改善につなげていきたいと思います。

**学力向上のための基盤づくり**

**～読解力などの言語能力等の育成のための取組～**

防府市立華浦小学校

① 学びの基盤となる読解力などの言語能力や情報活用能力を育成するため、3つの柱を軸に取組を進めています。

柱1：読解力向上に向けたカリキュラム・マネジメント  
読解力を育てたい資質・能力に位置付けて児童と共有  
柱2：ICTの活用

1人1台端末を活用した指導方法等の工夫  
柱3：コミュニティ・スクールの仕組みの活用  
地域の教育資源活用、地域と連携した読書活動の推進

② 【11月17日（水）全校授業研究】

教科：国語科 学年：5年  
単元名：資料を用いた文章の効果を考え、それを生かして書こう  
本時の内容：1人1台端末を活用しながら、図表やグラフと本文を結び付け、説明する。



【2月9日（水）全校授業研究】

教科等：国語科 学年：2年  
単元：大事な言葉に気を付けて読み、分かったことを知らせよう  
本時の内容：1人1台端末に提示された思考ツールを活用し、本文に書かれてある事柄を整理する。

③ <http://kaho222.blogspot.com/>

**「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に向けて**

山口県教育庁義務教育課 令和4年3月

子どもたちが、学習内容を人生や社会の在り方と結び付けて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることができるようにするためには、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進することが求められています。

このリーフレットでは、令和3年度に国や県の指定を受け、授業研究に取り組んだ各学校の実践事例を紹介しています。各学校のHPに、指導案やワークシート等が掲載してありますので、今後の授業づくりの参考としてください。



**リーフレットの内容**

- 1 教育課程研究指定校（国）実践事例
- 2 授業力向上実践研究指定校（県）実践事例
- 3 英語教育改善プラン研修協力校（県）実践事例
- 4 文部科学省委託事業指定校（国）実践事例

**1 教育課程研究指定校実践事例：**

「読むこと」の領域を中心に、言葉を媒介としながら他者と関わったり、情報を整理したりしながら学ぶことができる学習過程や評価の研究を行う。（小学校国語）

**学校紹介の見方**

「キャッチフレーズ」：各学校の取組を一言で学校名

①取組の概要：1年間の取組の概要の紹介

②公開授業紹介：公開した授業について



<画像>  
活動の様子

教科等  
学年（クラス）  
単元・題材・教材等  
本時の内容

③指導案等を掲載している Web ページアドレス

**深い学びの実現を目指した学習過程の工夫及び学習評価の研究**

山陽小野田市立高千帆小学校

① 国語科「C読むこと」を中心に、児童が言葉に対する自覚を高め、自らの思いや考えをより明確に再構築できるような学びを「深い学び」と捉え、その実現を目指した教育課程及び学習評価の研究を3部会に分かれて行いました。

<主体的な学び部会>

自ら考えをもち、学びに見通しをもたせるための学習活動の工夫

<対話的な学び部会>

考えを交流したり確認したりすることで、学びを深めるための学習活動の工夫

<学習評価部会>

学びの深まりを実感し新たな課題に向けた意欲向上につながるような振り返りや評価の工夫

② 【11月22日（月）成果発表会】



**○研究授業**

教科等：国語科 学年：2年  
教材：わたしは おねえさん

教科等：国語科 学年：5年  
教材：たずねびと

○実践発表 ○研究協議

③ <http://www.edu.cty-so.jp/takachiho-es/>

## 2 授業力向上実践研究指定校実践事例

学習の基盤となる資質・能力の育成のため、教科等横断的な視点から、授業力向上に係る研究を行う。

### 授業力向上実践研究指定校



●萩市立椿西小学校

●下関市立勝山中学校

●周南市立岐山小学校

●山口市立阿知須中学校

●岩国市立玖珂小学校

●宇部市立琴芝小学校

●柳井市立柳井中学校

各校のホームページに、指導案等が掲載されています

### ●「伝え合う力」の育成に向けて

岩国市立玖珂小学校

① 授業では、伝え合う活動を充実させるために「思いをもつ、伝え合う、振り返る」の3つの視点を意識した授業づくりを行ったり、中学校と連携して伝え合う力の育成に取り組んだりしました。また、学習の基盤となる学習規律への取組も全校で進めてきました。

② 【11月25日（木）公開授業】



教科等：国語科  
学年：1-2  
単元：おとうとねずみ チロ  
本時の内容：主人公の行動を動作化したり、吹き出しに気持ちを書いたりする活動を通して、主人公の気持ちを考える。

教科等：総合的な学習の時間  
学年：3-3

単元：ともに生きる みんなにやさしい町 玖珂町  
本時の内容：みんなにやさしい玖珂町にするために課題を整理し、自分たちにできることを話し合う。



教科等：算数科  
学年：6-1  
単元：比例と反比例  
本時の内容：反比例の関係をグラフに表す活動を通して、反比例のグラフの特徴を理解する。

③ <https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/kuga-e/>

### ●「アクティブ・ラーニングのある授業スタイル」の実践（ICT機器の効果的な活用）

柳井市立柳井中学校

① アクティブ・ラーニングのある授業スタイルを基本とし、「基礎・基本にそったわかりやすい授業」及び「子どもが課題を自分事としてとらえ、主体的に学ぶことができる授業作り」に取り組んでいます。また、ICT機器を効果的に活用して生徒の主体的・対話的な学びにつなげるための授業実践を重ねています。

② 【6月2日（水）公開授業】



教科等：理科 学年：3年  
単元：生物の成長とふえ方  
本時の内容：細胞分裂の過程をタブレットで観察し共有する。

【11月17日（水）公開授業】



教科等：国語科 学年：1年  
単元：蓬萊の玉の枝「竹取物語」  
本時の内容：本文の叙述からかぐや姫がとった言動の理由や意味を考える。

【1月26日（水）公開授業】



教科等：道徳科 学年：1年  
教材：ごみ箱をもっと増やして  
本時の内容：誰もが気持ちよく過ごすために大切なことについて考える。

③ <https://www.city-yanai.jp>

### ●課題解決に向けて生き生きと学び合う授業

周南市立岐山小学校

① 子どもたちの「考えたい」「やってみよう」を引き出し、課題を自分事として捉え、主体的に思考を働かせることができるよう、単元構成や学習活動を工夫しました。課題解決を通して、子どもたちに①自律・自立する力②他者と協力する力③多様な考えを受容し自分に生かす力④客観的に自分を振り返る力の4つの力を身に付けていくことを意識して研修を進めました。

② 【11月19日（金）公開授業】

教科等：国語科 学年：1-3  
単元：のりもののことをしらべよう  
「いろいろなふね」

教科等：体育科 学年：4-1  
単元：ボールを床に落とすな！  
（ネット型キャッチバレーボール）

教科等：算数科 学年：6-1  
単元：比例反比例

教科等：自立活動  
特別支援学級合同学習  
単元：モルックスルック  
～よりよい人間関係を築こうとする子どもの育成を目指して～

③ <http://www.shunan.ed.jp/kisansho/index.html>

### ●主体的・対話的で深い学びの創造 ～ともに学び、支え合う活動を通して～

山口市立阿知須中学校

① 話し合い活動を充実させ、生徒がともに学び支え合うことを通して主体的・対話的で深い学びをめざしました。

② 【11月4日（木）公開授業】

教科等：外国語科  
学年：2-2  
教材：電車の乗りかえ  
本時の内容：電車での道案内



教科等：数学科  
学年：2-3  
単元：合同な三角形  
本時の内容：合同な三角形の作図

教科等：道徳科  
学年：3-2  
教材：私の再出発  
本時の内容：希望と勇気、克己と強い意志



③ <https://www2.yamaguchi-ygc.ed.jp/ajisu-/>

### ●「主体的・対話的で深い学び」を実現するためにICTを活用した授業改善

宇部市立琴芝小学校

① 1人1台端末を活用して授業の振り返りを電子化しました。学びの蓄積ができ、共有もでき、児童全員の見取りが容易になるので、次の授業に生かすことができました。また、ICT活用について学年ごとにめざす姿を表にまとめ共有し、実践を重ねました。

② 【10月13日（水）、11月26日（金）公開授業】

教科等：理科  
学年：3-1  
単元：かげと太陽  
本時の内容：絵や文で資料を作り、影の向きが変わった理由を表現する。

教科等：国語科  
学年：1-1  
単元：じどう車ずかんをつくる  
本時の内容：「しごと」に合った「つくり」をまとめる。

教科等：総合的な学習の時間  
学年：5年  
単元：「みんなでSKGs（持続可能な琴芝目標）」  
本時の内容：アドバイスをもとにプレゼンを改善する。



③ <http://www3.ube-ygc.ed.jp/kse/>

### ●自ら学びに向かう生徒の育成 ～学びを楽しむ授業づくりや学級づくりを通して～

下関市立勝山中学校

① 自ら学びに向かうためには、生徒自身が各教科の学びを楽しむことが必要です。本校では、各教科の特質に応じた見方・考え方を身に付けるために、「深い学びにつながる発問」を設定することによって、わかる喜びや他の事象や生活へのつながりを実感する授業改善に取り組みました。また、学びを支える学級集団のあり方についても「学びを楽しむ集団づくり」に視点を当てて実践を重ねました。

② 【6月16日（水）公開授業】

教科等：道徳科  
学年：1-2、4  
主題：B-(6)思いやり  
教材：「バスと赤ちゃん」

教科等：道徳科  
学年：2-2、6  
主題：B-(6)思いやり  
教材：「夜のくだもの屋」

教科等：道徳科  
学年：3-4、6  
主題：C-(11)いじめを許さない心  
教材：「卒業文集最後の二行」



【11月19日（金）公開授業】

各教科全学年全学級の公開授業（通常の学級18学級、特別支援学級5学級）  
各教科で単元を貫く課題を設定し、授業の後半で、その単元のねらいにそった「深い学びにつながる発問」により学びを自分のこととしてとらえ、考えを深めたり、生活につなげたりする授業を行いました。

③ [http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~katsuyama\\_c/](http://kam.edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/~katsuyama_c/)

### ●一人学びと振り返りの充実を目指した授業づくり

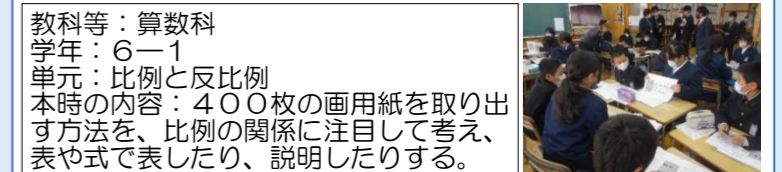
萩市立椿西小学校

① 振り返りの視点を明確にして、学習における児童の振り返りが充実する取組をしました。学習を通して、何を学んだのか、どのように考えたり、友達の考えを聞いたりして、何が分かり、できるようになったのかを児童一人ひとりが振り返ることで、自分の学びを実感し、学びを生かそうとする態度に結び付けました。

② 【11月26日（金）公開授業】



教科等：国語科  
学年：1-1  
単元：じどう車ずかんをつくろう  
本時の内容：3つの自動車の仕事内容について書かれた文を比べ、表現の仕方や言葉の役割について理解する。



教科等：算数科  
学年：6-1  
単元：比例と反比例  
本時の内容：400枚の画用紙を取り出す方法を、比例の関係に注目して考え、表や式で表したり、説明したりする。



教科等：生活単元  
学年：つばき1組  
単元：お仕事図鑑を作ろう  
本時の内容：様々な仕事、自分と関わりがあることに気付き、仕事に対する興味、調べようとする気持ちをもつ。

③ <http://edu.city.hagi.lg.jp/chinzei-e/>